

目指す力を確実に育むために

本年4月18日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。
保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

	全道平均	全国平均
国語	ほぼ同等	やや低い
算数	やや低い	やや低い

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上3P未満、
「やや高い（低い）」：3P以上5P未満、
「高い（低い）」：5P以上7P未満、
「相当高い（低い）」：7P以上

令和5年度の全国学力学習状況調査結果（対象：本校6学年 実施日：4月18日）

本校の児童が得意な学習内容
＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：83.3%
全国：79.8%

文章の種類とその特徴について理解している。

本校：76.7%
全国：70.2%

目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

☆☆算数☆☆

本校：76.7%
全国：70.3%

()を用いた式や、加法と乗法の混同した式を場面と関連付けて読み取ることができる。

本校：66.7%
全国：64.6%

二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。

本校の児童が苦手な学習内容
＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：40.0%
全国：52.8%

学年別漢字配当に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

本校：43.3%
全国：57.6%

日常よく使われる敬語を理解している。

☆☆算数☆☆

本校：40.0%
全国：55.5%

伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる。

本校：6.7%
全国：20.8%

高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係に基づき面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。

令和5年度 全国学力学習状況調査結果(児童質問紙より)

こんな良いところがあります

- 将来の夢や目標をもっている。(本校 90.4%、全国 81.5%)
- 学校に行くのは楽しい。(本校 93.5%、全国 85.3%)
- 普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある。
(本校 91.7%、全国 85.1%)
- 今住んでいる地域の行事に参加している。
(本校 74.2%、全国 57.8%)
- 地域や社会をよくするために何かしてみたい。
(本校 87.1%、全国 77.8%)
- 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい。(本校 93.6%、全国 78.1%)
- 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい。(本校 93.6%、全国 78.1%)

○5年生までの授業で、タブレットなどのICT機器を使用した。

(本校 96.8%、全国 62.4%)

○学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの良さを生かして解決方法を決めている。

(本校 90.3%、全国 77.2%)

こんな課題がみられました

- 学校の授業時間以外に、1日当たりの家庭学習の時間が全国平均より少ない。
(1時間以下の割合 本校 77.5%、全国 42.9%)
- 学校以外での読書時間が全国平均より少ない。
(読書10分以下の割合 本校 58.0%、全国 39.9%)
- 読書は好き。(本校 61.3%、全国 71.8%)
- 朝食を毎日食べている。(本校 80.6%、全国 93.9%)
- 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。(本校 54.9%、全国 68.5%)

■ 国語

● 【得意だった問題】

目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

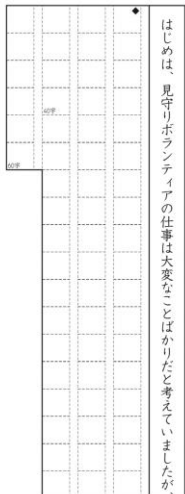
二 谷さんは、寺田さんと山本さんの二人が、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことを「インタビューの様子」の□で話そうとしています。あなたが谷さんなら、どのように話しますか。次の条件に合わせて書きましょう。

（条件）

- 寺田さんと山本さんの二人が、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことを書くこと。
- 「インタビューの様子」の、寺田さんと山本さんの発言の中から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、四十文字以上、六十文字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはふくまない。

※左の縦線は書き出しの文字、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※□の枠から書きましょう。どちら側でも行かずに、続けて書きましょう。

はじめは、見守りボランティアの件は大きなことばかりだと考えていましたが、



三 谷さんは学習をくり返り、インタビューをするときの敬語の使い方について、ノートにまとめています。次の「谷さんのノートの一部」の□と△に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

「谷さんのノートの一部」

聞きのがしたことを相手に確かめるとき、
○△さんが□□□□を、もう一度△△△△いいますか。

1	ア	おっしゃった	イ	うかがって
2	ア	申した	イ	お聞きになって
3	ア	おっしゃった	イ	お聞きになって
4	ア	申した	イ	うかがって

寺田さんと山本さんに対するインタビューの文章を読んで、分かったことを書く問題です。
〔正答率：本校 76.7%
全国 70.2%〕

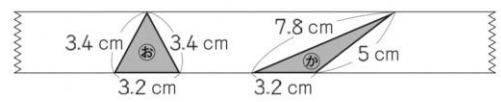
三角形の面積について選択してその理由を記述する問題です。
〔正答率：本校 6.7%
全国 20.8%〕

■ 算数

● 【苦手だった問題】

高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

● 【 苦手だった問題 】
日常よく使われる敬語を理解している。

文章に対して適切な敬語を選択する問題です。
〔正答率：本校 43.3% 全国 57.6%〕

お子様のために一緒にやってみませんか😊

① スイッチOFFの実施

☆スマートフォンやSNS、インターネットの動画視聴などの時間を家族内で話し合っ決めて、スイッチをOFFにする取組を始めてみませんか？（羅臼町では、スイッチOFFの取組 21時を推奨）できた時間で、家庭団らんの時間を設定し、学校内での出来事や将来のことを語り合う時間に行ってみませんか？

② 本を読もう

☆言葉は、子どもの学習活動を支える重要な役割があります。特に読書は、多くの語彙（ごい）や知識を習得し、言語能力を向上させる重要な活動の一つです。
ご家庭で読書の時間を設定し、お子さんと一緒に本を読んでみませんか。

③ 家庭学習の習慣

☆小学校教育の早い段階で学習習慣をつくることは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な取組です。
何のために学ぶのか？家族でも確認し、短い時間でも良いので、家庭学習を毎日、取り組むことができるよう、励ましの声かけをし
てみませんか。

目指す力を確実に育むために

本年4月18日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。
保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします

	全道平均	全国平均
国語	ほぼ同様	ほぼ同様
算数	ほぼ同様	ほぼ同様

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が
「ほぼ同様」：1P以上3P未満、
「やや高い（低い）」：3P以上5P未満、
「高い（低い）」：5P以上7P未満、
「相当高い（低い）」：7P以上

令和5年度の全国学力学習状況調査結果（対象：本校6学年 実施日：4月18日）

本校の児童が得意な学習内容
＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：100% 全国：93.1%	送り仮名に注意して、漢字を文中で正しく使うことができる。
本校：93.3% 全国：90.0%	目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができる。

☆☆算数☆☆

本校：100% 全国：93.5%	伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができる。
本校：100% 全国：88.5%	伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができる。
本校：100% 全国：87.2%	正方形の意味や性質について理解している。

本校の児童が苦手な学習内容
＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：13.3% 全国：26.7%	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。
本校：33.3% 全国：52.8%	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができる。

☆☆算数☆☆

本校：26.7% 全国：59.8%	台形の意味や性質について理解している。
本校：46.7% 全国：70.3%	()を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができる。
本校：26.7% 全国：46.0%	百分率で表された割合について理解している。

令和5年度 全国学力学習状況調査結果(児童質問紙より)

こんな良いところがあります

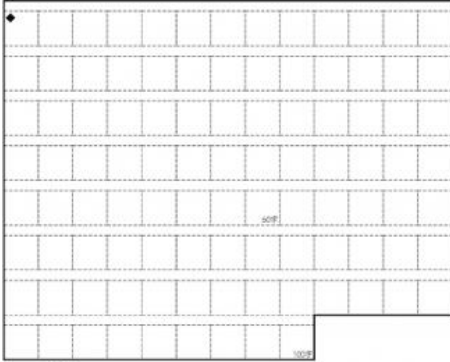
- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を使用している。（本校 100%、全国 62.4%）
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。（本校 100%、全国 83.6%）
- 読書が好き。（本校 94.1%、全国 62.8%）
- 学級生活をよりよくするために、学級で話し合い、互いの良さを生かして解決方法を決めている。（本校 94.1%、全国 77.2%）
- 今住んでいる地域の行事に参加している。（本校 70.6%、全国 57.8%）

こんな課題がみられました

- 国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめている。（本校 64.7%、全国 76.8%）
- 自分にはよいところがあると思う。（本校 70.6%、全国 83.5%）
- 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。（本校 58.8%、全国 63.7%）
- 授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。（本校 76.5%、全国 81.9%）

■ 国語

● 【苦手だった問題】
 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。



※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
 ※◆の印から書きましょう。どちらようで行を変えないで、続けて書きましょう。

(条件)
 ○ 学校の米作りの問題点については、「川村さんの文章」のグラフ(農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量)と「カード④」のそれぞれから分かることを書くこと。
 ○ 問題点の解決方法については、「カード⑤」をもとにして書くこと。
 ○ 六十字以上、百字以内にとめて書くこと。

【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く問題です。
 [正答率：本校 13.3% 全国 26.7%]

■ 算数

● 【苦手だった問題】
 台形の意味や性質について理解している。

(1) ゆいさんは、下のようにテープを直線で切って、㉠、㉡、㉢、㉣のような四角形をつくります。



㉠、㉡、㉢、㉣について、どのような四角形なのかを、次のようにまとめます。

㉠、㉡、㉢、㉣はどれも ① です。
 なぜなら、② だからです。

上の①にあてはまるものを、下の 1 から 5 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の②にあてはまるものを、下の 6 から 10 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 長方形
- 2 正方形
- ① 3 台形
- 4 平行四辺形
- 5 ひし形

- 6 向かい合った2組の辺が平行な四角形
- 7 向かい合った1組の辺が平行な四角形
- ② 8 4つの辺の長さが等しい四角形
- 9 向かい合った辺の長さが等しい四角形
- 10 向かい合った角の大きさが等しい四角形

テープを2本の直線で切ってできた四角形の名前を書く問題です。
 [正答率：本校 26.7% 全国 59.8%]

お子様のために一緒にやってみませんか



① スイッチOFFの実施

☆ スマートホンやSNS、インターネットの動画視聴などの時間を家族内で話し合っ決めて、スイッチをOFFにする取組を始めてみませんか？(羅白町では、スイッチOFFの取組19時を推奨)できた時間で、家庭団らんの時間を設定し、学校内での出来事や将来のことで話し合おう。

② 本を読もう

☆ 言葉は、子どもを育てる重要な活動です。言葉の力を伸ばすために、ご家庭で読書の時間を設定し、お子さんと一緒に本を読んでもみませんか。

③ 家庭学習の習慣

☆ 小学校教育の早い段階で学習習慣をつくることは、その後の生涯にわたる学習に重要な影響を及ぼす。何のために学ぶのか？家族でも確認し、短い時間でも良いので、家庭学習を毎日、取り組むことができるよう、励ましの声がけをしてみませんか。

目指す力を確実に育むために

本年4月18日に「令和5年度全国学力・学習状況調査」が行われました。この調査は、生徒の学力・学習状況を把握し、学校教育の実践と教育施策の改善に役立てることを目的に、文部科学省が平成19年度より小学校6年生と中学3年生を対象に実施しているものです。

保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

令和5年度の全国学力・学習状況調査結果(対象:本校第3学年 実施日:4月18日)

	国語	数学	英語	英語(話すこと)
全道平均	低い	相当低い	相当低い	相当低い
全国平均	低い	相当低い	相当低い	相当低い

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」: 3P 未満、
「やや高い(低い)」: 3P 以上 7P 未満、
「高い(低い)」: 7P 以上 10P 未満、
「相当高い(低い)」: 10P 以上

本校の生徒が得意な学習内容

<文章を読んで、内容を理解し、適切なものを選択すること>

インプット「読む、聞く、見る」が強み

☆☆国語☆☆

本校: 74.2%
全国: 65.1%

意見と根拠など情報と情報との関係について理解する

本校: 100%
全国: 91.1%

事象や行為、心情を表す語句について理解する

本校: 64.5%
全国: 63.0%

観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができる

☆☆数学☆☆

本校: 58.1%
全国: 46.1%

自然数の意味を理解している

本校: 90.3%
全国: 88.9%

問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる

☆☆英語☆☆

本校: 64.5%
全国: 64.4%

情報を正確に聞き取ることができる

本校の生徒が苦手な学習内容

<自分の考えを説明したり、理由を書いたりすること>

アウトプット「話す、書く、表現する」が弱み

☆☆国語☆☆

本校: 41.9%
全国: 54.3%

読み手の立場で文章を整える

本校: 29.0%
全国: 43.9%

文脈に即して漢字を正しく書く

☆☆数学☆☆

本校: 25.8%
全国: 42.8%

問題解決の方法を数学的に説明することができる

本校: 25.8%
全国: 37.0%

条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ることができる

☆☆英語☆☆

本校: 9.7%
全国: 40.4%

未来表現の肯定文を正確に書くことができる

本校: 3.2%
全国: 29.0%

言葉の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことができる

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果(生徒質問紙より)

※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると回答した生徒の割合

こんな良いところがあります

- 今住んでいる地域の行事に参加していますか (58.0% 全国 38.0%)
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合う活動に取り組んでいますか (93.6% 全国 86.0%)

こんな課題がみられました

- 学習した内容について、分かった点や良く分からなかった点を見直し、次の学習に繋げてますか (48.4% 全国 69.2%)
- 家で、自分で計画的を立てて勉強をしていますか (35.5% 全国は 55.0%)

今回の調査結果から、文章を読んで、内容を理解し、適切なものを選択することはできるものの、自分の考えを説明したり、理由を書いたりすることが苦手あることが分かりました。問題の一部を紹介します。

英語

与えられた英語を適切な形に変えたり、不足を補う等会話が成り立つよう英文を完成する問

9

(1) 次の①、②について、例を参考にしながら、必要があれば()内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、それぞれ会話が成り立つよう英文を完成させなさい。

(例) <友達同士の会話>

A: I called you at eight last night.

B: Oh, sorry. I (do) my homework then.

[答え] was doing

本校: 9.7%
全国: 40.4%

未来文 (be going to) の肯定文を正確に書くことができる。

① <先生と生徒の会話>

A: Do you have any plans for summer vacation?

B: Yes. I (visit) my uncle in London. I can't wait!

A: Wow, that's nice!

② <友達同士の会話>

A: Oh, you have a new watch!

B: Yes, I got it yesterday.

A: (buy) the watch?

B: At a department store near the station.

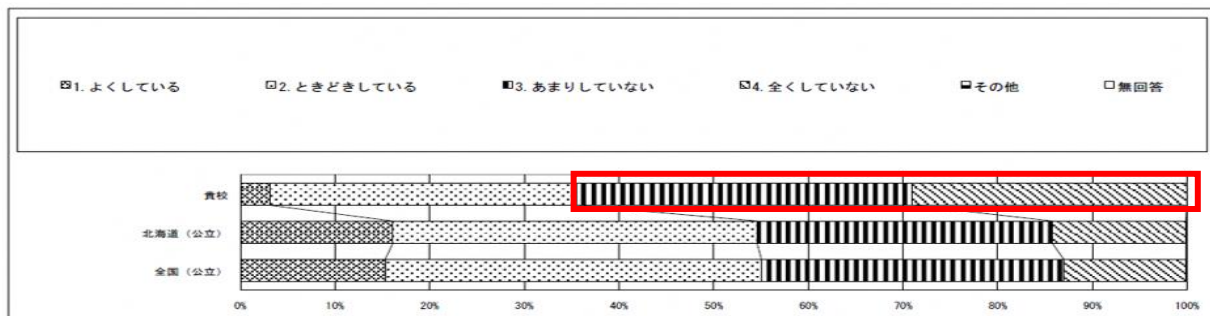
正答(例)

- 9 (1) ① (例) am going to visit
② (例) Where did you buy

また、生徒質問紙調査では、家庭学習の時間が全道・全国と比べて短いことが分かりました。(よくしている、ときどきしているの生徒の割合 本校: 35.5% 全国: 55.0%)

(16)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	1	10	11	9	0	0
		3.2	32.3	35.5	29.0	0.0	0.0
		16.1	38.5	31.2	14.1	0.0	0.1
		15.3	39.7	31.9	12.9	0.0	0.1

質問番号	質問事項										
(16)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	3.2	32.3	35.5	29.0						0.0	0.0
北海道(公立)	16.1	38.5	31.2	14.1						0.0	0.1
全国(公立)	15.3	39.7	31.9	12.9						0.0	0.1



★ ご家庭でも協力をお願いします！

① 得意な面をより伸ばすために

【家庭学習でその日に学校で学んだことを繰り返し復習しましょう】

☆本校の子どもたちは、内容を理解することに強みがあります。覚えた記憶を忘れないようにするために、家庭学習において、①覚えた直後に復習する。②1日後に復習する(半分の時間)、③7日後に復習する(さらに半分の時間)が効果的であると言われてています。

② 苦手な面を少し克服するために

【新聞を読んだり読書をしたりして、自分の思いや考えを表現しましょう】

☆本校の子どもたちは、表現したり、説明したりすることに苦手意識をもっています。日頃から、活字に触れる機会を多くもつことが大切です。※1日当たりの読書時間が10分以下の割合71.0%(全国51.0%)、新聞を読まない割合87.1%(全国79.4%)